

国道13号新庄市泉田交差点改良後

右折待ち車両による混雑が解消し、交通の安全性が向上しました。

国土交通省山形河川国道事務所では、国道13号新庄市泉田地内において、右折待ち車両による交通混雑緩和及び事故対策を目的として交差点改良工事を実施し、平成26年10月30日に完成・供用しました。
この度、供用後の交通状況調査を行った結果についてお知らせします。

交差点の新設により、右折待ち車両の待避スペースが確保され、交通混雑が緩和したほか、交通の安全性が向上しました。

○右折待ち車両による滞留の変化

供用前： 200m

供用後： 0m

○旧交差点付近でのブレーキ回数

供用前： 691回/2h

供用後： 23回/2h

○右折待ち車両の回避行動回数

供用前： 4回/2h

供用後： 0回/2h

※供用前調査：平成26年10月22日 7:00~9:00

供用後調査：平成26年11月19日 7:00~9:00

＜＜発表記者会：山形県政記者クラブ、山形建設業界専門紙、新庄新聞放送記者会＞＞

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局

山形河川国道事務所

交通対策課長

えんどう とおる
遠藤 徹

電話(代表)：023-688-8946

一般国道13号

泉田交差点改良による整備効果

(平成26年10月30日完成)

- ①右折待ち車両による**滞留**が解消
- ②ブレーキ回数や錯綜など**危険挙動の発生回数が減少**
- ③通行する**ドライバーの8割が対策に満足**

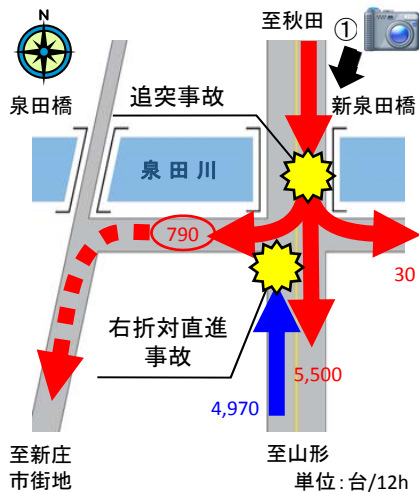
【位置図】



山形県

整備前の問題点

- ◆ 国道13号上り方向の右折車が多いが、右折レーンはなく、右折待ち車両への追突や右折対直進の事故が発生。



国道13号上り方向に右折車が滞留

①改良前の泉田交差点の様子



実施対策

- ◆ 泉田交差点の運用変更(市道通行止め)
- ◆ 泉田交差点の約200m南方に、市道整備にともない**新設交差点(T字)**が設置され、当交差点上り方向に**右折専用レーン**を整備。

【交差点の運用変更】
交差点から西側の、市道を通行止め

秋田方面→新庄市街地方
面の交通が、新設交差点に
転換

②改良後の新設交差点の様子



▲対策の内容

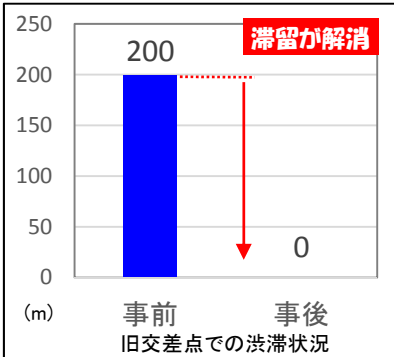
対策の効果

① 泉田交差点における右折車両による滞留が消滅

右折車両による滞留の解消状況



出典：交通実態調査(7:00~9:00)
H26.10.22(事前) H26.11.19(事後)

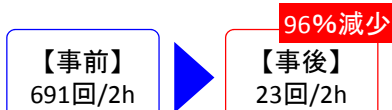


② 危険挙動の発生回数が減少

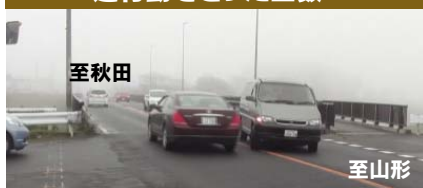
滞留によりブレーキを踏んだ台数※



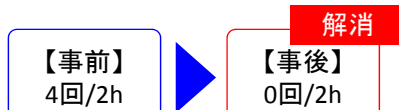
※滞留による追突防止のためのブレーキ操作を行うこと(左折車による減速も含む)



右折待ち車両に対し対向車が回避行動をとった回数※



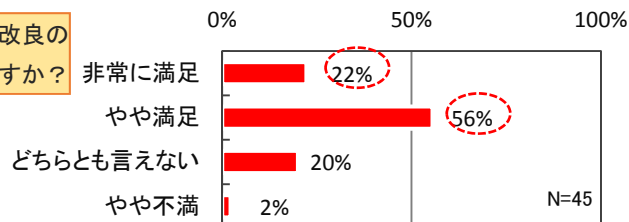
※右折車が前に出過ぎることにより、対向車が回避行動を取ること



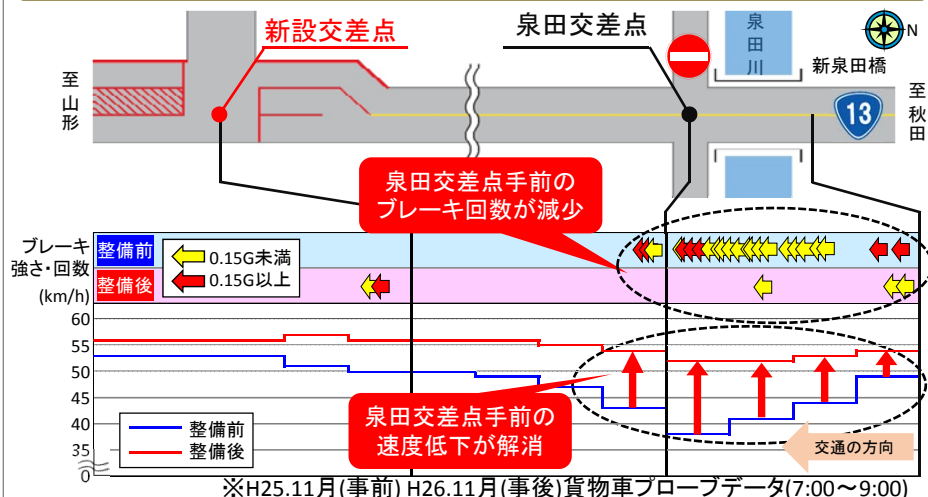
出典：H26.10.22(事前) H26.11.19(事後)交通実態調査(7:00~9:00)

③ 通行するドライバーの8割が対策に満足

Q. 実施した泉田交差点改良の満足度はどの程度ですか？



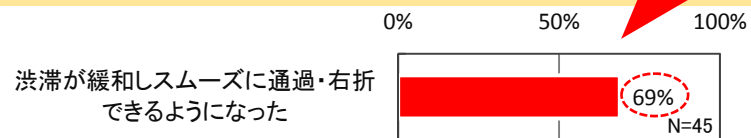
泉田交差点の道路交通状況の変化



道路利用者の声

- 右折レーンができたので、**渋滞が緩和し、スムーズに通行できるようになった。**

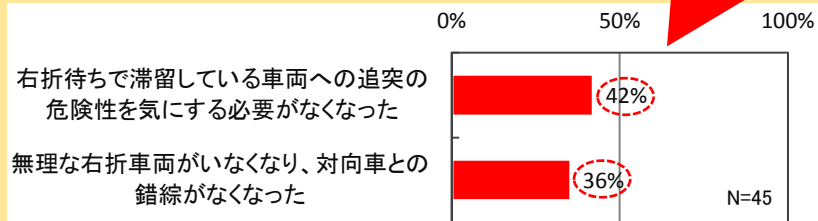
7割が渋滞の緩和を実感



出典：H27.2 利用者意向調査(タクシー事業者・バス事業者アンケート)

- 渋滞が緩和されスムーズに通行できるようになり、**追突しそうになる回数が減った。**

約4割が危険挙動の減少を実感



出典：H27.2 利用者意向調査(タクシー事業者・バス事業者アンケート)